

# 2025年度 中小企業大学校九州校 中小企業支援担当者等研修 研修ガイド(速報版)

「中小企業支援担当者等研修」は、都道府県、支援センター等の担当者、商工会議所、商工会、中小企業団体中央会、信用保証協会等の支援機関の担当者等の方を対象として、中小企業支援に携わる者が業務の効率化・合理化に対応し、効果的な中小企業支援を推進するための「共通認識の上に立った共通基盤を作る」ことを目的として実施しています。

専門研修は、中小企業経営強化法第26条に規定する認定支援機関及び地域金融機関の役職員の受講が可能です。

## 基礎研修

コース No. **401** 経営診断基礎〔商業コース〕

コース No. **402** 税務・財務診断

## 専門研修

コース No. **403** 中小企業のDX導入支援の進め方

コース No. **404** 相談対応力向上研修

コース No. **405** 支援事例から学ぶ！  
伴走型小規模事業者支援の進め方



## ■アクセス■

### 電車(地下鉄)でお越しの方へ

- 地下鉄 中洲川端駅(空港線)7番出口より徒歩4分
- 地下鉄 呉服町駅(箱崎線)2番出口より徒歩1分
- JR博多駅より徒歩20分

### 電車(地下鉄)でお越しの方へ

- 西鉄バス「呉服町」バス停より徒歩約3分
- 西鉄バス「土居町」バス停より徒歩約1分

第1週～第2週 [2025年6月2日(月)～6月13日(金)]

日程	科目	内容
第1週	事業者とのかかわり方	◆経営支援に必要なコミュニケーション ◆支援者としてのかかわり方 ◆経営指導員の事例紹介
	経営支援の全体像	◆経営支援で求められる支援知識
	内部環境分析①	◆販売分析の進め方(売上・収益性・効率性分析) ◆販売計画の立て方
	外部環境分析	◆外部環境分析の進め方 (商圏・競合店・業界・消費者動向分析)
	商業調査手法	◆商業調査の進め方 ◆各種商業調査手法(アンケート調査・通行量調査)
第2週	マーチャンダイジング	◆マーチャンダイジングの基礎知識 ◆ストアコンセプトの立て方 ◆仕入計画、商品計画、価格政策、商品構成の考え方
	店舗施設管理	◆店舗施設、店舗レイアウトの基礎知識 ◆客導線分析の進め方
	IT活用	◆小売業の経営課題とシステム活用 ◆販促、マーケティングへの活用

インターバル期間

第3週～第4週 [2025年6月30日(月)～7月11日(金)]

第3週	内部環境分析②	◆財務分析の進め方 (収益性・資金繰り・損益分岐点分析)
	販売促進	◆販売促進の進め方 ◆チラシ、POP作成のポイント
	事業計画の立て方	◆事業計画策定の意義と目的 ◆事業計画策定のポイントと進め方
	効果測定	◆効果測定による習熟度の確認 ◆効果測定の解説と全体の振り返り
	支援計画の立て方	◆支援計画作成のポイントと進め方 ◆予備調査の進め方 ◆机上総合演習オリエンテーション
第4週	机上総合実習	ケース企業を用いて店舗経営の改善に向けた事業計画・支援計画をグループ単位で作成・発表を行い、実践的な支援力を身につけます。

経営支援に必要な基礎知識を理解した上で、小規模事業者(主として小売業・サービス業)の経営課題の明確化のための情報収集や経営状況分析、ビジネスモデル再構築の考え方を習得し、支援先の売上向上・持続的発展のための伴走型支援能力の向上を図ります。

**期間** 2025年6月2日(月)～7月11日(金)  
20日間(10日+10日)(120時間)

**定員** 30名

**受講料** 58,000円(税・教材費込み)

**会場** 中小企業大学校九州校  
(福岡県福岡市博多区)

人吉校では、同コースを  
2025年8月18日(月)～9月12日(金)  
にて開催いたします。

開講日	受付開始日	開講日	受付開始日
4月～6月	4月1日(火)	11月	8月1日(金)
7月	4月1日(火)	12月	9月1日(月)
8月	5月1日(木)	1月	10月1日(水)
9月	6月2日(月)	2月	11月4日(火)
10月	7月1日(火)	3月	12月1日(月)



申込みも2か月前から  
だから、予定が組みやすい!

## 中小企業のDX導入支援の進め方

日程	科目	内容
7/28 (月)	ビッグデータの活用	・経済動向分析システム(RESAS)の概要・活用事例 ・分析手法・演習(現状分析、課題抽出、課題解決)
	デジタル化の現状とDX経営のススメ	・中小企業のデジタル化、DX化の現状と課題・デジタル技術の最新動向 ・事例研究・国・自治体の支援施策の活用
7/29 (火)	情報セキュリティ対策	・企業の情報漏えいはいこうして起こる ・最近の不正アクセスの手口と傾向 他
7/30 (水)	DX導入支援の進め方(演習)	1. DX実行計画書策定方法概要 2. 目標策定 3. 現状把握・課題抽出 4. 課題解決策策定 5. DX実行計画書発表と総括

デジタル化、DX化支援の必要性を理解し、デジタル化、DX化支援に必要な知識、手法について事例や演習を通じて具体的に学びます。

**期間** 2025年7月28日(月)～7月30日(水)  
3日間(18時間)

**定員** 20名 **会場** 中小企業大学校九州校  
(福岡県福岡市博多区)

**受講料** 23,000円(税・教材費込み)

専門  
研修

## 相談対応力向上研修

日程	科目	内容
9/8 (月)	支援機関・経営指導員の役割	・中小企業を取り巻く環境 ・支援施策の動向と支援機関の役割
	思考法と対話手法	・問題対処に必要な思考法 ・気づきを与える対話手法
9/9 (火)	課題設定のためのアプローチ手法	・問題解決のためのアプローチ ・問題特定と課題設定の進め方
9/10 (水)	実行支援の進め方	・設定課題の評価と優先順位付け ・実行計画、支援計画の管理 ・実行支援策の検討

国が推進する中小企業・小規模事業者支援のあり方と商工団体等に期待される役割を理解し、経営者へ気づきを与え、課題実行を促していく際に必要とされる思考法・対話手法について学びます。

**期間** 2025年9月8日(月)～9月10日(水)  
3日間(18時間)

**定員** 20名 **会場** 中小企業大学校九州校  
(福岡県福岡市博多区)

**受講料** 23,000円(税・教材費込み)

専門  
研修

第1週～第2週〔2025年10月20日(月)～10月31日(金)〕

日程	科目	内容
第1週	中小企業・小規模事業者施策の概要	中小企業・小規模事業者施策の概要と本年度の重点施策
	本年度の重点施策について	本年度の重点施策及び次年度要求施策の考え方を解説
	企業経営の捉え方	企業経営の捉え方に関する知識・手法
	経営指導員に求められる能力と心構え	地域振興や事業支援を行う際に求められる能力と心構え
	記帳及び決算	記帳及び決算書の作成支援のポイント
	消費税	消費税に関する基本的な知識と支援の実務
第2週	消費税机上実習	実際の申告書式を用いた、所得税額の計算や申告書類の作成演習
	金融施策	中小企業金融施策
	信用補完制度	信用補完制度
	経営改善資金制度	経営改善資金制度(マル経)の概要と利用のポイント
	所得税	所得税に関する基本的な知識と支援の実務 ◆所得税の基本と計算 ◆所得控除 ◆税金の計算と税額控除 ◆申告と納税

経営改善普及事業を実施する際に必要な経営管理の基本及び税務・財務等の基本的事項について、演習を取り入れながら習得することで、経営助言能力の養成を図ります。

**期間**

① 2025年10月20日(月)～10月31日(金)  
② 2025年11月10日(月)～11月21日(金)  
全20日間(10日+10日)(122時間)

**定員**

30名

**受講料**

58,000円(税・教材費込み)

**会場**

中小企業大学校九州校  
(福岡県福岡市博多区)

人吉校では、同コースを  
・2025年6月9日(月)～7月4日(金)  
にて開催いたします。

インターバル期間

第3週～第4週〔2025年11月10日(月)～11月21日(金)〕

日程	科目	内容
第3週	所得税	所得税に関する基本的な知識と支援の実務
	所得税机上実習	実際の申告書式を用いた、所得税額の計算や申告書類の作成演習
	効果測定①	所得税、消費税
	税務諸論	効果測定の解説と税務のまとめ
第4週	経営分析	経営分析に関する基本的な知識と支援の実務 ◆財務諸表の基本 ◆経営比率の算出方法 ◆損益分岐点の計算 ◆資金計画と利益計画
	効果測定②	経営分析
	財務諸論	効果測定の解説と経営分析のまとめ
	経営分析机上実習	ケース教材を用いて、経営分析の演習 ◆経営比率の算出 ◆レーダーチャートの作成と分析 ◆目標利益、売上高の算出と分析 ◆中長期目標の設定



## コースNo. 405 支援事例から学ぶ！伴走型小規模事業者支援の進め方

専門  
研修

日程	科目	内容
11/4 (火)	支援者の役割 支援事例の紹介	・支援施策の動向と支援機関の役割 ・伴走支援事例の紹介
11/5 (水)	思考法と対話手法、 課題設定のための アプローチ手法	・経営者との円滑な信頼関係の構築 ・問題対処に必要な思考法 ・気づきを与える対話手法
	実行支援の進め方 まとめ	・継続的な計数管理等の定着のためのポイント ・支援成果を高めるためのポイント

本研修では、長年にわたる小規模事業者の支援の実例を通じて、経営者へ気づきを与え、変革を促していくためのプロセス分析、自動化に向けた本質的課題の設定と解決に向けた提案手法、経営者への共感と敬意を持ちつつ支援を進めていくための支援姿勢、成果を高めるためのポイント等について学びます。

**期間**

2025年11月4日(火)～11月5日(水)  
2日間(10時間)

**定員**

20名

**会場**

中小企業大学校九州校  
(福岡県福岡市博多区)

**受講料**

22,000円(税・教材費込み)



QRコードで  
簡単お申込み!



# インターネットで簡単にお申込みいただけます！

お問い合わせは申込受付センターまで

03-5422-1161（平日9：30～18：00）jm-kenshu@smrj.gp.jp

※「中小企業助成士養成研修」等、一部の研修についてはweb申し込みではなく、郵送申し込みのみの受付となります。予めご了承ください。

①受講したい研修が決まったら、  
中小企業大学のホームページにアクセスします。

【中小企業大学ホームページ】

<https://www.smrj.go.jp/institute/index.html>

中小企業大学

検索

②各大学のトップページ下部  
「中小企業支援担当者向け研修へ」をクリックします。

このスクリーンショットは、中小企業大学のホームページの下部にある「中小企業支援担当者向け研修へ」のリンクが赤い円で囲われている様子を示しています。他のリンクとして「中小企業経営者向け研修」や「中小企業経営者向け研修認定支援研修（認定研修）へ」も表示されています。

③「Web申込みへ」をクリックして、受講申込みの  
ページを開き、ご希望の研修コース及び必要事項  
を入力してください。

このスクリーンショットは、「中小企業支援担当者向け研修」の受講申込みページを示しています。「Web申込みへ」のリンクが赤い円で囲われており、その下に「Web申込みへ」のボタンが配置されています。

このスクリーンショットは、受講申込みのフォームのスクリーンショットです。赤い吹き出しで「ご希望の研修コースをお選びください」というメッセージがコース選択メニューに向けられ、「必ず、必要事項をご記入ください」というメッセージが必須入力欄に向けられています。

④受講申込み画面に必要な事項を入力後「確認画面へ」  
をクリックします。

このスクリーンショットは、受講申込み画面の下部を示しています。「確認画面へ」のボタンが赤い円で囲われており、その右側には「戻る」や「各都道府県のトップページに戻る」などのリンクがあります。

内容をご確認の上、問題なければ下にスクロールし  
「申込み実行」をクリックします。

このスクリーンショットは、受講申込み画面の下部を示しています。「申込み実行」のボタンが赤い円で囲われており、その右側には「戻る」や「各都道府県のトップページに戻る」などのリンクがあります。

お申込み処理完了後、確認メールが送信されますので、  
内容をご確認ください。

※確認メールが届かない場合は、お手数ですがメールにてご連絡ください。

## WEB企業IDについて

WEB企業IDを利用しログインすることで登録した企業情報欄と事務連絡先担当者欄が自動で入力されます。また、ログイン時の年度を含む直近2年間の研修申込履歴を閲覧可能です。

<登録方法>

・WEB企業IDログイン欄の新規登録から必要事項を入力するか、受講申込時に受講申込みのページ「事務連絡担当者」の欄にある「WEB企業IDの登録」で「可」を選択すると、WEB企業IDの登録を行えます。

申込み方法の詳細は、受講申込のページ中ほどの「WEB申込み手順書」をご確認ください。

このスクリーンショットは、受講申込みページの「WEB申込み手順書」へのリンクが赤い円で囲われている様子を示しています。右側には「WEB申込み手順書」のサムネイル画像が配置されています。

リンクをクリックすることで、申込み方法の詳細が確認できます。